

コロンブス 永遠の海 (2007)

CRISTOVAO COLOMBO O ENIGMA
CHRISTOPHE COLOMB, L' ENIGME
CHRISTOPHER COLUMBUS, THE ENIGMA

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 ポルトガル／フランス

色彩 Color

時間 75分

初公開日 2010/05/01

公開情報 アルシネテラン

映倫 G

【キャッチコピー】

帆をはり、風をうけ、
遙かなる時へ、船よ進め。

【解説】

ポルトガルの巨匠マノエル・ド・オリヴェイラ監督が、歴史研究家マヌエル・ルシアーノによって2006年に発表された“コロンブスはポルトガル人だった”という新説に触発されて撮り上げた作品。主人公の研究者が妻とともに、コロンブス出生の謎を追う半世紀にわたる旅路を通して、栄光の時代への強い郷愁をにじませるポルトガル人特有のメンタリティを明らかにしていく。主人公夫婦役は、若き日をオリヴェイラ監督の孫でもあるリカルド・トレパと「家宝」「夜顔」のレオノール・バルダック、老年期を撮影当時99歳のオリヴェイラ監督自身と妻のマリア・イザベルが演じている。

第二次大戦後、ポルトガルからアメリカへ渡った青年マヌエル・ルシアーノ。彼は仕事のかたわらコロンブス研究に情熱を注ぐ日々。大航海時代の偉人でありながら、イタリア人ともスペイン人ともいわれ、その出生に多くの謎を秘めていたコロンブス。マヌエルは、コロンブスはポルトガル人だとの自らの仮説を証明しようと奔走する。やがて教師のシルヴィアと結婚したマヌエルは、新婚旅行を兼ね、コロンブスの生地探索の旅に向かうが…。

【クレジット】

監督	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	
製作	フランソワ・ダルテマール	François d'Artemare	
製作総指揮	ジャック・アレックス	Jacques Arhex	
原案	マヌエル・ルシアーノ・ダ・シルヴァ シルヴィア・ジョルジュ・ダ・シルヴァ	Manuel Luciano da Silva Silvia Jorge da Silva	
脚本	マノエル・ド・オリヴェイラ	Manoel de Oliveira	
撮影	サビーヌ・ランスラン	Sabine Lancelin	
美術	クリスティアン・マルティ	Christian Marti	
衣装	アデライド・マリア・トレパ	Adelaide Maria Trêpa	
編集	ヴァレリー・ロワズルー	Valerie Loiseleux	
出演	リカルド・トレパ	Ricardo Trepa	マヌエル・ルシアーノ (1946-60)
	レオノール・バルダック	Leonor Baldaque	シルヴィア (1957-60)

マノエル・ド・オリヴェイラ

Manoel de Oliveira

マヌエル・ルシア
ーノ (2007)

マリア・イザベル・ド・オリヴェイラ

Maria Isabel de Oliveira

シルヴィア (2007)

レオノール・シルヴェイラ

Leonor Silveira

マヌエルの母

ルイス・ミゲル・シントラ

Luis Miguel Cintra

ポルト・サント島
の美術館長